



横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 菅田地区

●団体名 みどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」

●計画名 街なみ花物語



◎所在地：神奈川県菅田町

◎取組期間 3 年

◎協定締結期間

平成 28 ～ 30 年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

菅田連合自治会の環境事業推進員が中心になって発意し、元地元自治会長を委員長に、2名の副委員長及び事務局長の4名を核に、連長を含む計10名でみどりと水を守り育てる「地域環境向上委員会」を立ち上げました。バス停毎に地区リーダーを配置し、水やり、植え替え等を行うため、緑化指導や作業指導を進める仕組みを構築し、40数名に及ぶ協力者・ボランティアとの連携を図っています。

菅田道路約3kmの沿道を中心にした地区です。通勤・通学のために使う生活道路であり、菅田町の住民や来街者の方々が行き来する各バス停所周辺を花や緑で飾り、心を和ませることを目指しました。



花名板の設置

取組(計画)の概要

心を和ませ、温かい気持ちで通じ合える住みよいまちづくりとして、菅田道路全10カ所のバス停のうち、9カ所のバス停を中心に、その周辺に花壇やコンテナを設置し、それぞれ特徴を持たせた花や木等を植栽し、うるおいのある街並みを形成するのを目指しました。「菅田町街なみ花物語事業」と呼んでいます。



バス停花壇の設置



団体のメンバー①



団体のメンバー②



研修会の開催



プランターによる緑化



広報誌の発行

主な取組み実績

助成金額合計: 5,355千円

民有地緑化

9つのバス停周辺、合計25カ所(そのうち1つのバス停、5カ所は団体で独自に整備)での緑化、花壇づくり、花植えコンテナの設置などを行いました。

それぞれ毎に、目の前のお店や郵便局の方による水やりや管理を行っていただくなど、40数名の協力者・ボランティアに活動してもらっています。

活動支援

民間企業の敷地の一部を提供してもらい、緑化・花壇作り等の活動拠点を作りました。道具や資材等をしまっておく倉庫、水やり用の水を集める2基の雨水タンク、腐葉土堆肥場を設置して、研修会・講習会の開催などを行いました。



花壇の植替え



ハンギングバスケットによる緑化

3か年の取組みを振り返って

「バス停を素敵な花でいっぱい」の活動により、感動と感謝の輪の広がりを感えています。住民やバス利用者の皆様から「バスを待っている間、きれいな花を見てゆったりとした気持ちになっている」とか「バスを待つ人同士、花壇を見てよく話をするようになった」とか「コンテナの美しい花を見て、世話をしてくれる人達に有難うと感謝しています」などの多くの声をいただいています。

マンション横の植栽帯や地区センターの入り口などで、老人クラブの方が定期的な水やり・手入れ等をしてもらえるようになるなど、活動を始めた頃に比べると、快く協力してくれる仲間が増えました。

【問合せ】

横浜市環境創造局みどりアップ推進課

【TEL】045-671-3447

【FAX】045-224-6627

【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp